

福岡県聴覚障害者協会青年部 × 九州大学

聞こえない、 あそび。 聞こえない、 ムジカ。

「音はみえないけれど、そこにいる」

きこえる／きこえないを超えて、そこにいる音たちに会いに行きませんか。

今回のイベントで音は、色や振動、ことばに姿を変えています。

楽器から出る音、ことばで表現された音、色になった音…。

音に形はありません。そして、目にもみえません。

それでも音は、あなたのことを待っています。

2023

2/4(土) 13:00-17:30

2/5(日) 10:00-15:30

会場/九州大学 大橋キャンパス

福岡県福岡市南区塩原 4-9-1

多次元デザイン実験棟

音響特殊棟(無響室、残響室、録音スタジオ)

来場者受付 多次元デザイン実験棟

参加される方は最初にここで来場者受付をしてください。

参加費/無料

一部プログラムは要事前予約(各企画を参照)

小学生以下は保護者同伴での参加をお願いします。

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学府
芸術工学部



Design Initiative for
Diversity & Inclusion
社会包摂デザイン・イニシアティブ

〔主催〕福岡県聴覚障害者協会青年部創立 50 周年記念事業実行委員会
九州大学大学院芸術工学研究院附属社会包摂デザイン・イニシアティブ
九州大学大学院芸術工学府「スタジオプロジェクト IV-B
(聴覚障害のある人に向けたコンサートのあり方を考える)」

〔助成〕一般財団法人曾田豊二記念財団、科学研究費補助金基盤研究 (B)JP22H03888
「公立劇場の社会包摂に向けた技術的・社会的観点に基づくデザインの実証研究」

〔協力〕Game Changer Catapult コデカケ「聴覚障がいがある人向け外出支援デバイス / サービス」

「きこえないあそび。きこえないムジカ。」を振り返る （予約不要）

福岡県聴覚障害者協会青年部と九州大学大学院芸術工学府のコラボレーションで実施された今回のイベント。きこえる／きこえないの境界にどのようにアプローチし、そこから何が生まれたのかを関係者で振り返り、これからの可能性について考えます。

【登壇者】

鈴木玲雄（福岡県聴覚障害者協会）

Sasa/Marie（サイン・ポエツト）

吉野さつき（ワークショップコーディネーター・愛知大学文学部教授）

尾本章（九州大学副学長・大学院芸術工学研究院院長・教授）

長津結一郎（九州大学大学院芸術工学研究院准教授）

手話通訳、リアルタイム字幕
（UD トーク）あり

TIME TABLE

2.4 (土)	多次元デザイン実験棟（来場者受付）	音響特殊棟
13:00		
14:00	指定時間に開催 要予約	
15:00	[体験] 音のない世界 60分を楽しむ 深海駅	
16:00	[展示] 音のない世界を知る	
17:00		
17:30		

2.5 (日)	多次元デザイン実験棟（来場者受付）	音響特殊棟
10:00		
11:00	指定時間に開催 要予約	
12:00	[体験] 音のない世界 60分を楽しむ 深海駅	
13:00	[展示] 音のない世界を知る	
14:00		
15:00		
15:30		

「きこえないあそび。きこえないムジカ。」を振り返る （予約不要）

アクセシビリティ



手話通訳

会場内には手話通訳者を手配します。



リアルタイム字幕

トークイベントでは音声进行文字化するアプリ「UDトーク」を活用したリアルタイム字幕をご提供いたします。



託児サービス

託児サービスを行います。（事前予約制、当日空きがあれば当日受付も可能）申込み先など詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.didi.design.kyushu-u.ac.jp/>

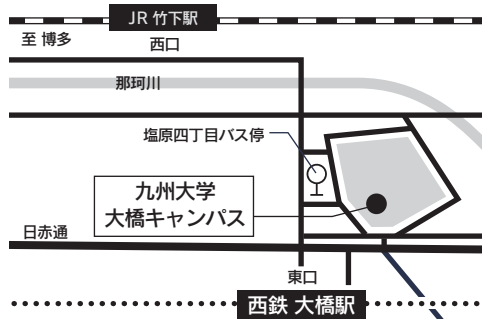


アクセス

可能な限り公共交通機関をご利用の上ご来場ください。

九州大学大橋キャンパス 福岡市南区塩原 4-9-1

【アクセスマップ】 <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ohashi/>



アクセス
マップ

その他、当日の配慮についてご要望等がありましたら、可能な範囲で対応いたします。
中面下部に記載の「九州大学の企画および全体のお問い合わせ先」までご連絡ください。

注意事項

- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては予定が変更となる場合があります。ご来場前に必ず当イベントのホームページにて開催の有無をご確認ください。
- ・イベントの様子を撮影しWEBサイトや広報物、報告書等に使用いたしますので、あらかじめご了承ください。

JR 博多
から

福岡市営地下鉄空港線 6分「博多駅」→「天神駅」→
西鉄天神大牟田線 4分「西鉄福岡駅」→「西鉄大橋駅」→徒歩 5分
西鉄バス 30分「博多駅前A」→「西鉄大橋駅」→徒歩 5分
西鉄バス 22分「博多駅前A」→「塩原4丁目」→徒歩 5分
JR 鹿児島本線 3分「博多駅」→「竹下駅」→徒歩 15分

天神から

西鉄天神大牟田線 4分「西鉄福岡駅」→「西鉄大橋駅」→徒歩 5分
西鉄バス 27分「天神大丸前4B」→「西鉄大橋駅」→徒歩 5分

produced by 福岡県聴覚障害者協会青年部

体験

音のない世界 60分を楽しむ深海駅 要予約

小学校3年生から参加できる『きこえないあそび。』です。きこえない人の世界は、深く青い「海」のようなもの。きこえない人にとって困る場所の1つ「駅」。これらをかけあわせた「深海駅」で音のない世界60分間を楽しんでいただきます。いつもとは違う環境で、普段使っている「音声言語」を使わず、スタッフや参加者と交流を深めていただきます。当日は手ぶらで大丈夫。体や脳をたっぷり使って、発想力や想像力を伸ばすあそびです。

■対象…小学3年生以上から参加できます。

■参加方法

右下の二次元コードを読み取り、予約サイトからお申込みください。「予約・スケジュール」を選択後、ご希望の日時をお選びいただき、姓名、メールアドレス、電話番号を入力してください。各時間6人まで参加できます。

<https://coubic.com/water1234/501647#pageContent>

*複数人予約する場合は、ひとりずつ別のメールアドレスを登録してください。

予約できない場合は、fukuokadeaf35+50th@gmail.com
までご連絡ください。



produced by 九州大学

展示と体験は他にも企画が増えるかもしれません。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更になる可能性もあります。

展示と体験

きこえないムジカ。 予約不要

音に出会う

VRゴーグルで360°映像を楽しむ企画です。この体験では音は流れません。映っているのは日常の風景です。そこにたくさんのオノマトペが浮かんでいます。身の回りの音をコトバにしてみました。なんの音だろう。どこから鳴っているのだろう。想像しながら目を動かしてみてください。新たな日常のイメージに出会うきっかけになるかもしれません。わたしたちの周りのたくさんの音を「見て」みませんか。

■対象…13才以上から参加できます。



音とことば

音をことばで表現し、伝え合ってみませんか？ 音声を文字化するアプリ「UDトーク」を活用したリアルタイム字幕などを用い、聴覚障害の有無に関わらず、ことばを使ったコミュニケーションについてさまざまな視点から考えるきっかけの場をみなさんと作りましょう。この場では、みる、きく、しゃべる、かく、はなす、つたえる、いる、全てが参加の形です。「音」と「ことば」について考え、楽しむひとときをきこえの違いを越えて共有する場を目指します。



音を使った塗り絵ゲーム

音を知覚しづらい方ときこえる方が触れ合う機会を増やしたいという思いから、音で塗り絵を行うシステムを提案します。カメラの前に立つと、正面の映像の中から自分の顔が検出されます。映像には塗り絵の枠線が表示されているので、声を出すすと絵に色をつけていくことができます。また、音の性質（周波数）によって描画する色を変えて遊べます。声を出すことが苦手な方は、ピアノなどの楽器を用いて塗り絵を行えます。



音響技術に関する展示

聴覚障がい者の方々生活を豊かにし、共に音楽を楽しむための技術紹介や展示を行います。聴覚障がい者とそうでない人の双方に既存・開発中の技術の利便性・展望を伝えることで、利用する側にとっての未来を見るときにも、開発する側にも様々な視点でのフィードバックが得られます。



聴覚障がいがある人向け
外出支援デバイス/サービス
「コデカケ」の紹介などを予定。

展示

音のない世界を知るイベント (予約不要)

音のない世界の写真展 / ろう者の文化展

きこえないって見た目では分からないもの。どんなふうに普段過ごしているんだろう、きこえる人達が多くいる世界の中でどんなことを思ってるんだろう、というような、音のない世界のことを紹介します。どなたでも好きな時間にご覧いただけます。



〔福岡県聴覚障害者協会青年部による企画についてのお問い合わせ先〕 福岡県聴覚障害者協会青年部創立 50 周年記念事業実行委員会
E-Mail : fukuokadeaf35+50th@gmail.com FAX : 092-672-7078 (24時間受付)

ツアー

大学構内のツアー (予約不要) * 当日整理券配布

ひびきであそぼ

音は空気を揺らして、モノにはね返りながら私たちのもとへ届きます。今回は芸工の3つの部屋で、いろいろな音のカチカチを感じる遊びを用意しました。1つ目は響きが溢れている部屋で音楽を体験してもらい、反対に2つ目では響きが全くない部屋で同じ音楽を体験してもらうことで、2つの部屋の変化を感じてもらいます。3つ目では音を振動に変えて、音を「見たり」「触ったり」します。この機会に音の正体をあばきに行きませんか？



オノマトペさがしウォーク

「オノマトペ」という言葉を知っていますか？もの、こと、音などを言葉で表したもので、例えば、雨がふる様子を表現したいとき、強い雨は「ザーザー」弱い雨は「しとしと」降り始めの雨は「ぽつぽつ」などと表します。この企画では、大橋キャンパスをお散歩しながらオノマトペを探したり、オノマトペに合う風景をゲームみたいに探します。ぜひ、風景をあなただけの言葉で切り取ってあそんでみませんか？



ステージイベント

ステージイベント (予約不要)

ドンドン!! ドンサンブル!!

「ドンドン!! ドンサンブル」の企画では、打楽器を中心に構成された演奏会を間近でご覧いただけます。この演奏会に参加する皆さんは、ただじっと座って鑑賞を行うわけではありません！自由に演奏者に近づいたり、時には楽器に触れたりするなど、普段は味わうことができないアクティブな方法での音楽を体験しましょう！打楽器特有の「ドンドン!!」という振動や音色を、体で！心で！目で！感じ取ってください！



ガンガン!! ガンサンブル

説明しよう!! ガンガン!! ガンサンブルとは…楽器をガンガン弾いて！ガンガン叩いて！ガンガン壊して(?)遊ぶコーナーだ!! 並んだ楽器を鳴らして！他の人の動きや響きをまねしてみよう!! 学校では「正しくない」と教えられた「オンガク」も、ここでは新しい「音楽」になるかもしれない!! みんなで一緒に響かせたとき、そこにあるものこそ我々の「音楽」なのだ!!! まだ見ぬ響きとの出会いが、皆様をお待ちしています!



〔九州大学の企画および全体のお問い合わせ〕 九州大学大学院芸術工学研究院附属社会包摂デザイン・イニシアティブ
E-mail: sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp TEL&FAX: 092-553-4552 (TEL は平日10:00~17:00、FAX は 24 時間受付)